建国小学校
校長 金 秀 子

2025年度　建国小学校　学校評価

1　めざす学校像

1　教育方針

○　国際社会に生きる人材育成を最高の目標とし、人格の完成、豊かな情操を育み、探求心旺盛な自主的・自律的な精神に満ちた心身共に健全な人間育成に期する。

2　中期的目標

1　学校生活

主体的な学びと協働による豊かな人間形成

○　校訓「自ら進んで努力する子ども、はきはき元気な子ども、互いに助け励まし合う子ども」の精神を基盤に、一人ひとりが個性と多様性を尊重し、主体的に学び、他者と協働することで、豊かな人間性を育成する。

○　児童自らがルールや決まりの意味を深く理解し、自治的な活動を通して、共に安心・安全な学校生活を創り出す力を育成する。

○　学校行事や委員会活動においては、児童が企画・運営の主体となり、他者との協働を通して達成感を味わいながら、社会性を育む。

2　学習

未来を拓く学びの創造

○　学ぶことの喜びを育み、確かな基礎学力と、変化の激しい社会に対応するために必要な課題発見・解決能力を育成する。

○　韓国語・英語を楽しく学び、話す、聞く、読む、書く力の4技能を高める。

○　自分の考えや思いを 論理的に構成し、多様な方法で適切に表現・発信する力を育成する。

○　学習端末を効果的に活用し、情報リテラシーと情報活用能力を高め、主体的な学びを深める。

3　人権教育

多様性を尊重し共に生きる社会性の育成

○　障がい理解学習、福祉交流、命の尊さや思春期に関する学習を通して、他者を理解し尊重する心を育み、共に支え合い、認め合う関係性を築く。

○　情報モラル教育を継続的に実施し、情報社会における責任ある行動や判断力を育成し、より良い人間関係を築く力を高める。

○　いじめの未然防止、早期発見、迅速な解決に向け、教職員間の連携を強化し、組織的な対応力を高める。

4　国際理解教育

グローバルな視点と主体的な自己形成

○　自己のルーツや文化を大切にし、自己肯定感を育むとともに、多様な文化や価値観に触れる機会を通して、国際的な視野と感覚を養う。

○　互いの違いを認め合い、共に生きる社会を築くことができるようコミュニケーション能力を育成する。

3　本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標（A+B）	自己評価
1 学校生活	【1】 校訓「自ら進んで努力する子ども、はきはき元気な子ども、互いに助け励まし合う子ども」の精神を基盤に、一人ひとりが個性と多様性を尊重し、主体的に学び、他者と協働することで、豊かな人間性を育成する。(1,2) 【2】 児童自らがルールや決まりの意味を深く理解し、自治的な活動を通して、共に安心・安全な学校生活を創り出す力を育成する。(3,4) 【3】 学校行事や委員会活動においては、児童が企画・運営の主体となり、他者との協働を通して達成感を味わいながら、社会性を育む。(5,6)	【1】【2】【3】 〇学校行事や委員会活動に主体的に取り組む中で充実した学校生活を送る。 〇学校生活のきまりや社会のルールを守って行動する。 ・委員会活動の充実 ・児童による学校行事や縦割り活動の計画、実践 ・縦割り活動の拡大 ・話し合い活動 ・自治活動	【1】 (１)児童　85% 保護者 87% (２)児童　91% 保護者 91% 【2】 (３)児童　92% 保護者 91% (４)児童　96% 保護者 98% 【3】 (５)児童　92% 保護者 83% (６)児童　92% 保護者 85%	・高学年の委員会が主体となって行う縦割り活動は2年目を迎えた。今年度は「話し合い」を軸に縦割り活動を展開した。意見を出し合い、協力して活動を創り上げる経験が、子どもたちの自己肯定感と仲間意識の向上につながっている。 ・学校生活の決まりや規範意識については、肯定的な評価が得られた。引き続き、自治的な活動を通して、「なぜそのルールが必要なのか」を考え、理解を深め、自律ある行動の育成を目指す。 ・学校行事や委員会活動に積極的に取り組み、手ごたえを感じていることがうかがえる結果となった。来年度は、今年度の経験を活かし、より「創り出す力」に重点をおいた取り組みを模索する。 ・今後も活動の様子をわかりやすくタイムリーに保護者へ発信し、児童の学校生活の内容を理解して頂けるよう努める。
2 学習	【1】 学ぶことの喜びを育み、確かな基礎学力と、変化の激しい社会に対応するために必要な課題発見・解決能力を育成する。(7,8) 【2】 韓国語・英語を楽しく学び、話す、聞く、読む、書く力の4技能を高める。(9,10) 【3】 自分の考えや思いを論理的に構成し、多様な方法で適切に表現・発信する力を育成する。(11) 【4】 学習端末を効果的に活用し、情報リテラシーと情報活用能力を高め、主体的な学びを深める。(12)	【1】 〇主体的で対話的な学習に取り組む。 ・わかりやすい授業の実施、 研究 ・体験型授業 ・対話や協働学習 ・発表 【2】 〇韓国語学習 ・個別最適化授業 ・協働学習 ・表現活動の充実 〇英語学習 ・端末での単語学習 ・表現活動の充実 ・英検対策 【3】 〇考えを深め、問題を解決する協働学習を実施する。 【4】 〇ICT教育を推進する。 ・各教科での活用 ・「情報」の授業での情報活　用のための技術向上 ・情報モラル学習の実施	【1】 (７)児童　92% 保護者 93% (８)児童　84% 保護者 78% 【2】 (９)児童　91% 保護者 89% (10)児童　73% 保護者 67% 【3】 (11)児童　82% 保護者 82% 【4】 (12)児童　92% 保護者 85%	・多様な背景を持つ児童が在籍する中、個に応じた学習支援や教材提示の工夫により、大多数の児童が学習内容を肯定的に捉えていることが示された。この結果を教職員の励みとしつつ、残る課題にも真摯に向き合い、全児童の「分かった・できた」の実現に向けてさらなる授業改善に努める。 ・個別最適な学び、個々の韓国語力や活用力を向上できるよう授業研究を図った結果、児童の満足度、達成度をあげることができた。 〈韓国語能力試験〉6年生保有級率 1.2級-38%　3.4級-27%　5.6級19% ・高学年になり、英検対策学習が始まると自信がやや低下する傾向にある。しかし実際には、以前より自律的に学習に取り組めている。授業の振り返りや成果物を通して、学習の達成感に繋げていくよう努める。 〈実用英語技能検定試験〉 5.6年生保有級率 5級-53%　4級-28%　3級以上-19% ・一人一台の端末導入から3年、児童の学習ツールとして定着した。目的や用途に応じて、効果的に使用できているか継続して見ていく。今後は使用時間や制限に関して新たなルールを検討していく。

3 人権教育	【1】 障がい理解学習、福祉交流、命の尊さや思春期に関する学習を通して、他者を理解し尊重する心を育み、共に支え合い、認め合う関係性を築く。(13) 【2】 情報モラル学習を継続し、デジタル社会でよりよく生きる集団作りをめざす。(14) 【3】 いじめの未然防止、早期発見、迅速な解決に向け、教職員間の連携を強化し、組織的な対応力を高める。(15)	【1】 〇命の大切さや人権について学び、友だちや周りの人を大切にする。 ・いのちの授業 ・障がい理解学習や福祉交流 ・防災、防犯、交通安全学習 【2】 ・情報モラル学習の実施 【3】 〇子どもの人権やいじめ問題に誠実に対応する。 ・早期発見 ・児童、教員、家庭、専門機関との協力、連携 ・教員研修	【1】 (13)児童　95% 保護者 85% 【2】 (14)児童　95% 保護者 72% 【3】 (15)児童　84% 保護者 76%	・命の尊さやお互いを理解、尊重する関係づくりの学習は、毎年の積み重ねが成果をあげている。今後は参観やお便り、写真などを通して、学習内容を保護者へ共有できるよう工夫する。 ・情報モラルについては、定期的に学習し、自らがリスクを考え、適切に判断できる力の育成に努める。また、保護者と児童の結果の差については、懸念や問題点を学校と保護者が共有できるよう努める。今後はSNSについて外部の特別講座も利用し啓蒙していく。 ・学校生活で言葉遣いや言葉のもつ力について、より丁寧に教育する方策を家庭と協力していく。
4 国際理解教育	【1】 自己のルーツや文化を大切にし、自己肯定感を育むとともに、多様な文化や価値観に触れる機会を通して、国際的な視野と感覚を養う。(16) 【2】 互いの違いを認め合い、共に生きる社会を築くことができるようコミュニケーション能力を育成する。(17)	【1】 〇韓国の言葉や生活、文化を学ぶ。 ・韓国語教育 ・民族遊び ・韓国の行事への取り組み ・韓国舞踊 【2】 〇活動の中で自分の考えをつたえるとともに、相手の意見を尊重する。 ・縦割り活動 ・話し合い活動 ・クラス活動 【その他】 〇教育環境を整える。 〇児童との信頼関係を構築する。 〇保護者と連携 ・的確な情報伝達 ・誠実な保護者対応	【1】 (16)児童　88% 保護者 91% 【2】 (17)児童　92% 保護者 85% 【その他】 (18)教育環境 児童　95% 保護者 96% 児童と教員との関係性 (19)児童　94% (20)児童　80% 保護者連携 (19)保護者　93% (20)保護者　89%	・日々の民族教育は、自己のアイデンティティや自己肯定感を高めるとともに、国際感覚を養うと考えている。建国小学校での民族教育がすべての児童にとって有意義なものとなるように、守り、発展させていく。 ・多くの児童が手応えを感じている一方で、保護者の実感とは差が見られた。今後は、「自分らしさを大切に、相手の良さも認め合う」ことを深く考える活動を計画的に行うとともに、その様子をより丁寧に伝える必要がある。 ・教科指導面では高い満足度を得られた。しかし、児童との心理的距離感や公平な対応においては、評価が伸びなかった。特定の性別や児童に対する教員の接し方の差が、不公平感を生んでいたと考える。児童の本音として受け止め、個々が「大切にされている」と実感できる生徒指導と支援に関する教員研修を継続していく。 ・保護者からの個別相談について9割近い評価を得た。今度も相談しやすい環境、丁寧な説明と支援プロセスを心がけ対応していく。

4　学校評価関係者委員会からの意見[2026年3月実施分]

1.【学校生活】設問－**1.2.3.4.5.6**番

評価（成果）:

高学年委員会を中心とした「話し合い」を軸とする縦割り活動の展開により、児童の自己肯定感や仲間意識の向上に大きな成果が認められる。また、避難訓練や防犯・安全教育（児童96%、保護者98%）および学校生活のルール遵守（児童92%、保護者91%）においても、高評価を得ている。

提言（課題・改善点）:

今後はルールを守るだけでなく、なぜそのルールが必要かを児童自らが考え行動する「創り出す力」への発展が期待される。あわせて、学校生活のきまりやルールについては保護者の協力が不可欠である。普段から児童の生き生きとした活動の様子をタイムリーに保護者へ発信し、連携を深めてほしい。

2.【学習】 設問－**7.8.9.10.11.12**番

評価（成果）:

わかりやすい授業づくりやICT端末の活用（児童92%、保護者85%）により、「基礎学力の定着に対する評価が高い。特に韓国語教育では、個に応じた支援により高い満足度を得ており、6年生の資格保有（TOPIK1.2級38%、3・4級27%、5・6級19%）など確かな成果を示している。

提言（課題・改善点）:

英語教育（英検5・6年保有率：5級53%、4級28%、3級以上19%）において高学年で自信がやや低下する傾向が見られるため、振り返り等を通じた達成感の醸成が求められる。また、端末導入3年目を踏まえ、使用時間や家庭での利用ルールに関する再検討と指導の徹底を期待する学習面では特に前

年度の評価と変わらず同等の評価であった。

3.【人権教育】 設問－13.14.15番

評価（成果）:

いのちの授業や福祉・障がい理解教育の積み重ね（児童95%、保護者85%）により、他者を思いやり尊重する基盤が着実に形成されている。

提言（課題・改善点）:

情報モラル学習に関して児童（95%）と保護者（72%）で認識の差が見られるため、SNSのリスクなどについて外部講座の活用も含め、学校と家庭で懸念を共有・啓蒙していく必要がある。言葉遣いの指導についても家庭と協力した丁寧なアプローチを望む。

4. 国際理解教育（民族教育・学校環境）

評価（成果）:

自己のルーツや文化を大切にする民族教育（児童88%、保護者91%）は、アイデンティティと国際感覚を養う核として高く機能している。施設環境（児童95%、保護者96%）および保護者からの個別対応（保護者89%）も高い信頼を得ている。

提言（課題・改善点）:

教員の公平な対応や心理的距離感に関する児童評価（80%）が他の項目より低めにとどまった。特定児童や性別による偏りを感じさせないよう、すべての児童が「大切にされている」と実感できる指導・支援に向け、教員研修を継続していただく。

【総括】

今年度も小学校は、校訓の精神のもと、充実した教育環境・民族教育・安全指導を提供しており、全体としてきわめて高い教育成果を上げていると評価する。来年度に向けては、①児童の自治的・創造的活動の推進 ②英語学習の達成感向上と情報モラル啓発 ③生活指導における公平感の担保 ④保護者への積極的な情報発信と啓蒙の4点を中心に、さらなる発展を期待したい。

2025年度 学校評価アンケート 建国小学校 (児童,教員)

2026年1月実施

A－とてもそう思う B－そう思う C－あまりそう思わない D－まったくそう思わない A－매우 그렇다 B－그렇다 C－별로 그렇지 않다. D－전혀 그렇지 않다.		児童 集計結果（%）					教員 集計結果（%）				
		A	B	C	D	A＋B	A	B	C	D	A＋B
1	学校は楽しい。学校が好きだ。 학교가 즐겁다. 학교를 좋아한다.	45%	39%	10%	5%	85%	67%	33%	0%	0%	100%
2	友だちの個性や違いを理解し、お互い思いやりを持って接している。 친구의 개성과 차이를 이해하고, 서로 배려하며 지내고 있다.	45%	45%	8%	2%	91%	56%	44%	0%	0%	100%
3	学校生活や社会のルールについて学び、きまりを守っている。 학교생활이나 사회의 룰에 대해 배우고, 규정을 지키고 있다.	45%	47%	9%	0%	92%	56%	44%	0%	0%	100%
4	火災や地震の避難訓練、防犯や交通安全教室では、いのちを守る行動ができている。 화재나 지진의 피난 훈련이나 방범·교통 안전 교실에서는, 생명을 지키는 행동을 할 수 있다.	68%	29%	3%	1%	96%	89%	11%	0%	0%	100%
5	かかりや委員会、たてわり活動にすすんで取り組んでいる。 관련 위원회나 다학년 활동에 적극적으로 임하고 있다.	63%	29%	5%	2%	92%	78%	22%	0%	0%	100%
6	体育祭や発表会の行事は楽しい。やってよかったと思う。 체육제나 발표회 행사는 즐겁다. 하길 잘한 것 같다고 생각한다.	68%	25%	5%	2%	92%	89%	11%	0%	0%	100%
7	授業の内容はよくわかる。 수업 내용을 잘 알고 있다.	38%	54%	8%	1%	92%	56%	44%	0%	0%	100%
8	勉強や学校生活で困ったとき、どうすればよいかを自分で考え、工夫している。 공부나 학교생활에서 곤란할 때, 어떻게 하면 좋을까를 스스로 생각하고 궁리하고 있다.	39%	45%	13%	3%	84%	56%	44%	0%	0%	100%
9	韓国語の授業は、楽しく、読む・書く・話す・聞く力や表現力がついてきた。 한국어 수업이 재미있으며, 읽기・ 쓰기・ 말하기・듣기 힘과 표현력이 향상되었다.	55%	35%	8%	2%	91%	44%	56%	0%	0%	100%
10	英語の授業は、楽しく、読む・書く・話す・聞く力や表現力がついてきた。 영어 수업이 재미있으며 읽기・ 쓰기・ 말하기・듣기 힘과 표현력이 향상되었다.	31%	42%	24%	3%	73%	33%	67%	0%	0%	100%
11	自分の考えを、言葉や文章、図などを使って、相手にわかりやすく伝えている。 자신의 생각을 말이나 문장, 그림 등을 사용하여 상대방에게 알기 쉽게 전달하고 있다.	34%	49%	15%	2%	82%	44%	56%	0%	0%	100%

12	学習端末(ipad)や学習アプリを使った勉強は、自分の力になっている。 학습 단말기(iPad)나 학습 앱을 이용한 공부는 내 실력이 되고 있다.	49%	44%	7%	1%	92%	56%	33%	11%	0%	89%
13	福祉や人権、いのちの大切さについて学習している。 복지나 인권, 생명의 소중함에 대해 배우고 있다.	70%	25%	5%	0%	95%	78%	22%	0%	0%	100%
14	SNSやインターネット（ゲーム）を使うときは、相手を傷つけないようルールを守っている。 SNS나 인터넷(게임)을 사용할 때는 상대에게 상처를 주지 않도록 규칙을 지키고 있다.	71%	25%	3%	2%	95%	44%	56%	0%	0%	100%
15	いじめ（いじり）があったときは、相談したり、やめるよう行動している。 왕따(괴롭힘)가 있었을 때는, 상담하거나 그만두도록 행동하고 있다.	52%	32%	11%	5%	84%	56%	33%	11%	0%	89%
16	建国小学校で韓国の言葉や生活、文化を学ぶことは、有意義であると考える。 건국초등학교에서 한국의 말과 생활, 문화를 배우는 것은 의미 있다고 생각한다.	64%	25%	9%	2%	88%	78%	22%	0%	0%	100%
17	学校でいろいろな友だちと関わり、自分も成長していると思う。 학교에서 다양한 친구들을 사귀고, 자신도 성장하고 있다고 생각한다.	66%	26%	5%	3%	92%	67%	33%	0%	0%	100%
18	教室や運動場はきれいで使いやすい。 교실이나 운동장은 깨끗하고 사용하기 편하다.	67%	29%	4%	1%	95%	89%	11%	0%	0%	100%
19	先生は、勉強や運動をていねいに分かりやすく教えてくれる。 선생님은 공부나 운동을 꼼꼼하게 알기 쉽게 가르쳐 주신다.	56%	38%	5%	1%	94%	67%	33%	0%	0%	100%
20	先生は、みんなを大切にし、公平に接してくれる。 선생님은 모두를 소중히 여기고 공평하게 대해준다.	52%	28%	14%	6%	80%	67%	33%	0%	0%	100%
		集計結果は四捨五入するため100%にならない場合もあります。									

2025年度　建国小学校　学校評価アンケート　保護者

2026年1月実施

A－とてもそう思う　B－そう思う　C－あまりそう思わない　D－まったくそう思わない
A－매우 그렇다　B－그렇다　C－별로 그렇지 않다.　D－전혀 그렇지 않다.

		保護者 集計結果（%）				
		A	B	C	D	A＋B
1	校訓（自ら進んで努力する・はきはき元気・互いに助け励まし合う）が、教育活動に反映されている。 교훈(스스로 배우고 노력하는, 활기차고 건강하는, 서로 돕고 격려하는 어린이)이 교육 활동에 반영되어 있다.	35%	52%	13%	0%	87%
2	子どもは、友達と互いに助け合い、励まし合って学校生活を送っている。 아이들은 친구들과 서로 돕고 격려하며 학교생활을 하고 있다.	37%	54%	9%	0%	91%
3	学校は、生活習慣や学校生活のきまり、社会ルールなどを教え、適切に指導している。 학교는 생활습관과 학교생활 수칙, 사회규칙 등을 가르치고 적절히 지도하고 있다.	33%	57%	7%	2%	91%
4	学校は、防犯や災害訓練を実施し、安全教育を行なっている。 학교는 방범과 재해 훈련을 실시하고 안전교육을 실시하고 있다.	43%	56%	2%	0%	98%
5	学校行事や委員会活動等において、子どもが主体となって企画・運営する場面がある。 학교 행사나 위원회 활동 등에서 어린이가 주체가 되어 기획·운영하는 장면이 있다.	43%	41%	15%	2%	83%
6	子どもは、行事や委員会等の活動を通じて協調性や社会性を育んでいる。 어린이는, 행사나 위원회등의 활동을 통해서 협동성이나 사회성을 기르고 있다.	37%	48%	13%	2%	85%
7	子どもは、学習や課題に取り組み、学力をつけている。 아이는 학습과 과제에 매진하며 학력을 키우고 있습니다.	39%	54%	6%	2%	93%
8	子どもは、課題や困難に対して、解決の手がかりや方法を見つける努力をしている。 아이는 과제나 어려움에 대해 해결의 단서와 방법을 찾는 노력을 하고 있다.	20%	57%	22%	0%	78%
9	韓国語を楽しく学び、読む・書く・話す・聞く力や表現力がついてきた。 한국어를 재미있게 배우고, 읽기・ 쓰기・ 말하기・듣기 힘과 표현력이 향상되었다.	46%	43%	7%	4%	89%
10	英語を楽しく学び、読む・書く・話す・聞く力や表現力がついてきた。 영어를 즐겁게 배우고, 읽기・ 쓰기・ 말하기・듣기 힘과 표현력이 향상되었다.	28%	39%	28%	6%	67%
11	授業でアクティブラーニング（主体的で対話的な学習）を取り入れている。 수업에서 능동적 학습(주체적이고 대화적인 학습)을 도입하고 있다.	30%	52%	17%	2%	82%
12	子どもは、学習端末(iPad)や学習アプリを使って、主体的かつ効果的に学習している。	41%	44%	15%	0%	85%

	아이는 학습단말기(iPad)나 학습앱을 사용해 주체적이고 효과적으로 학습하고 있다.					
13	障がい理解や福祉交流、命の尊さや思春期に関する学習を通じて、他者を尊重し、支え合う心が育っている。 장애 이해와 복지 교류, 생명의 고귀함과 사춘기에 대한 학습을 통해 타인을 존중하고 서로 지지하는 마음이 자라나고 있다.	37%	48%	15%	0%	85%
14	学校は、学習端末の管理や情報モラルの学習を適切に行なっている。 학교는 학습 단말기 관리와 정보 윤리 교육을 적절히 수행하고 있다.	26%	46%	22%	6%	72%
15	学校は、子どもの人権やいじめ問題に誠実に対応している。 학교는 어린이 인권과 괴롭힘 문제에 성실히 대응하고 있다.	24%	52%	20%	4%	76%
16	学校は、民族的な学習や行事を通して、民族教育に力を入れている。 학교는 민족적인 학습과 행사를 통해 민족 교육에 힘쓰고 있다.	56%	35%	7%	2%	91%
17	学校は、子どもたちが互いの違いを認め合い、誰もが安心して自分の考えを伝えられる環境にある。 학교는 아이들이 서로의 차이를 인정하고 누구나 안심하고 자신의 생각을 말할 수 있는 환경이다.	22%	63%	11%	4%	85%
18	学校は、教育施設を整備し、学校行事（参観、懇談、発表）を適切に行っている。 학교는 교육시설을 정비하고 학교행사(참관, 상담, 발표)를 적절히 실시하고 있다.	46%	50%	4%	0%	96%
19	学校は、教育方針や教育実践の情報を お便りや学校メール、BREND、ホームページ等で的確に伝えている。 학교는 교육 방침 및 교육 실천 정보를 학부모 소식지, 학교 이메일, BREND, 홈페이지 등을 통해 정확히 전달하고 있다.	48%	44%	7%	0%	93%
20	学校は、保護者からの質問や相談に誠実に対応している。 학교는 보호자의 질문이나 상담에 성실히 대응하고 있다.	37%	52%	11%	0%	89%

集計結果は四捨五入するため100%にならない場合もあります。